

7月31日上野台中学校区部会グループ協議の概要

テーマ「学校の再編についての思いを出し合う」

1 保護者グループ

- ①上野台中の課題（部活動、教職員体制、子どもの成長等）の解決のため、学校再編は必要である。
- ②人を増やす工夫をしつつ、小規模校の良さを活かした教育を進めてほしい。
- ③「学校再編の行政案（上野台中と八景中の統合）」を検討するための条件として、充実した施設、通学手段の確保、通学路の安全対策、学習支援等について検討が必要である。
- ④「学校再編のその他の方策（過去に検討した4案等）」の評価・検証が必要である。
- ⑤在学している子どもたちや、再編の当事者になる子どもたちへのケアも必要である。
- ⑥協議の進め方について
 - ・委員の質問に対する回答や行政案に至るプロセスについて丁寧な説明を求める。
 - ・市がリーダーシップを持ち、スピード感を持って協議を進めてほしい。

2 地域グループ

- ①上野台中の課題（部活動、子ども人口の減少等）の解決を急ぐべき。適正な人数がいるほうが教育には良い。1日も早く統合し、チャレンジできる環境を整えてやるべきである。
- ②賛成だが、通学手段の確保（スクールバス）が課題である。スクールバスの運行により、路線バスが減便、廃止になると地域は困る。三田市全体としての交通体系を考えていくべきである。
- ③上野台中学校の課題の説明が多いが、良い面もあるので、両面から説明してほしい。
- ④市がスピード感、リーダーシップを持って、協議を進めてほしい
- ⑤もし、八景中との統合が難しければ、その他の方策についても柔軟に検討する必要がある。